
サンタと泥棒の違い

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サンタと泥棒の違い

【Nコード】

N5972P

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

サンタクロースを疑う困った子供の話

(前書き)

あなたはいつまでサンタクロースを信じていましたか？

「サンタクロースってさ、煙突から入ってくるんだよね」

と突然弟が聞いてきた。

「そっだよ。で、僕達が寝ている間にプレゼントを置いて行ってくれるんだ」

と僕が答えると

「じゃあ、サンタさんは泥棒さんだね」

と弟が言った。

「なんでさー!」

と僕が言うと

「寝ている間に、煙突から入って来て、煙突から出て行くんだよね。じゃあ、やっぱり泥棒さんじゃない」

と言われた。

僕は少し頭にきて

「サンタさんは何も取って行かないだろう! だから泥棒なんかじゃないって!」

と少し強めの口調で言うと

「ふうん。でもミサの所は煙突も無いのにサンタさん来るんだよ。サンタさん、鍵を開けるのも上手なんだね」

と言われた。

「それは、ミサの所の！」

と言いかけて

「お父さんかお母さんがサンタさんを招待しているんだよ」

と言っておいた。

「でも、不思議だね。招待して貰えるのなら、僕の家も招待したらいいのにね。煙突なんかから入って来ないでさ！」

と言った。

いっそのこと、種明かしをしてやろうかと思ったが

「そうだね」

とだけ言っておいた。

「泥棒さん。今日は何のプレゼント持って来てくれるかなあ」

弟の言葉に、僕は何も言う気も無くした。

「サンタさんは泥棒さん。クリスマスの日にだけプレゼントをくれて、それ以外の日は、物を盗みにくる。ねえ、お兄ちゃん聞いてる

「？」

「.....」

もう何も言えなかった。

(後書き)

弟、知ってて言っていないか?と思うんですけど?

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5972p/>

サンタと泥棒の違い

2011年1月3日20時04分発行